

## 江差町立南が丘小学校



## かけはし

【本年度の重点目標】

『学び合い高め合う子どもの育成』

〔笑顔!〕〔習慣!〕〔学び合い!〕

Tel 0139-52-0524 Fax 0139-52-5489

## 子どもはみんな・・・

校長 白川 清久

冬休みの課題に、全学年「読書おすすめカード」があった。冬休みが終わり、廊下に掲示されたおすすめカードの中に、「子どもはみんな問題児」というタイトルの本を紹介していたものがあった。作者は中川李枝子とある。あの「ぐりとぐら」シリーズの作者ではないか。しかし、タイトルやあらすじ紹介を読んでも、童話や物語ではないようだ。

おすすめポイントの最後に「大人の考え方がわかるからぜひ読んでみてください」とも書いてあった。

その本を確かめてみると、幼児期の子どもをもつ母親に向けた作者のメッセージが満載の読み物だった。これは、中川李枝子さんが、17年間の保育士経験から得た子どもとの接し方について、お母さん向けに書いた本である。

本人に聞いてみると「何か変だなと思ったけど、そのまま読んだ」というのだからたいしたものだ。しかも、「お気に入りの一文」として、「子どもへの最高の褒め言葉は『子どもらしい子ね』ではないでしょうか。」を選んでいる。小学生から子育て関連の本を薦められたのは初めてのことなので、早速その本を読んだ。

子どもはみんな問題児というのが私の持論です。まず自分がそうでしたから。そして、おかしなことに、私の周りの大人たちで、およそ自分はいい子だったという人はいません。「私っていやな子だった」にはじまって、「ひがみっほかった」「わがままだった」「よく親が見捨てないで育ててくれたと思うとありがたいわね」などと言います。

(中略)

そもそも子どもというのは欠点だらけで、自分なりにいい子になっていこうと悪戦苦闘のまっ最中なのではないでしょうか。だから純情でかわいいのだと私は思います。

こんな書き出しで始まるこの本からは、日々の忙しさに追われながら必死に子育てをするお母さんに寄り添い、そして視点を変えることで自分自身を見つめるきっかけにしてほしいという作者の思いが伝わった。

一月。冷え切った学校に元気な声と明るい笑顔が帰ってきた。

江差小や南小の子どもたちの姿、どアップの佐藤亮樹先生などが話題となったNHKの番組で取り上げられた「江差町小中学生俳句展」への応募作品も完成した。

今年のお応募作品は、審査前なので、まだ公表するわけにはいかないのだが、子どもの真っ直ぐな感性と言葉の力、そして家族の大切さがそろった作品には癒やされる。

昨年度の入賞作品より

■だあいすき ふゆのごちそう ごっこじる ■かまくらで ゆきがほとんど つめたいな  
 ■雪だるま 家族五人 笑ってる ■年越して 大吉願う 初もうで

雪が溶ける進級・進学の前までもう少し。素敵な言葉とたくさん出会い、素敵な「問題児」であることを共に喜び合いながら、学年末に向かいたいものだ。



全校集会では、はじめに校長先生が、子どもたちに難しい漢字や音符の読み方を問いかけました。誰にでも得手・不得手があり、「難しさ」は人によって違うもの。困っているときやできなくて悩んでいるときは、お互いに助け合いながら次の学年への準備をしてほしいということが話されました。

3年生以上が「書き初め」に取り組んでいます。2月上旬から一斉参観日(2/25)まで1階ホールから体育館への廊下に展示しますので、是非ご覧ください。

6年生の書初めより



漢字検定は2月5日(金)。最上級受験は、3級を目指します。今回、保護者の方も二人受験します。受験生の皆さんの合格を願っています。



冬休みが明けた教室では、お年玉や旅行等の話題であふれていました。上の写真は2年生の発表の様子です。絵日記を画面に大きく映し出しながら、ソリ遊びやスキーに行ったことなど冬休みの様子について、みんなに紹介していました。下の写真は、冬休みが明け、久しぶりに会ったみんなが、ホールや体育館で遊んでいる様子です。ホールは床暖房の効果で、とても暖かく過ごすことができます。

ホールでの様子



体育館での様子

## インフルエンザに要注意！ 全員で気をつけましょう

インフルエンザ発症のピークとなる季節がやってきました。江差町では、「流行の拡大」はまだありませんが、油断はできません。学校・家庭における本格的な予防の必要な時期です。

学校では、2月から《お茶による全校うがい》の取組を始めます。身近にできる感染予防には「ウイルスをもらわない」ための《マスク着用・手洗いとうがい》が有効です。各家庭でも個人でできる予防対策を励行することで感染の急激な拡大になることを防ぐことができます。保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

その他にも次のようなことが感染予防に効果的です。

- 必要な時以外は、なるべく人混みを避けましょう。
- からだの抵抗力をつけましょう。(十分な栄養と休養が大事！です)
- 室内を適切な温度や湿度に保ちましょう。(室内の乾燥は要注意)